

令和8年3月3日 公表

令和7年度 第2回グループ内取引等適正化委員会議事録

開催日及び場所	令和8年2月10日(火) 中日本高速道路(株) 東京支社 16階 1610会議室	
出席委員	委員長 伊達 弘彦 (弁護士) 委員 相関 透 (公益財団法人公正取引協会 客員研究員) 委員 皆川 勝 (東京都市大学 名誉教授)	
審議対象期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日	
会社名(発注者)	抽出件数	(備考)
中日本高速道路(株)	3件	保全点検等業務・維持修繕業務、交通管理業務(子会社契約)
中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株)	1件	保全点検等業務(見積競争)
中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)	1件	維持修繕業務(見積競争)
中日本ハイウェイ・メンテナンス北陸(株)	1件	維持修繕業務(見積競争)
委員からの意見・質問、それに対する回答等	(別紙のとおり)	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし。	
備 考		

別記様式第1号の別添

委員からの意見・質問、それに対する回答等

抽出案件の審議	
(1) 発注者：中日本高速道路（株） 内 容：保全点検等業務 契約方法：子会社契約	
意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・契約金額の減額対象項目はなかったのか。 ・定型業務の金額は増減したか。 ・子会社のベースアップ相当額は、利益や業績に連動するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・精査に少額の減額が含まれている。 ・定型業務の金額に大きな増減はなかった。 ・子会社の利益や業績に連動しない。物価や最低賃金の上昇等を考慮している。
(2) 発注者：中日本高速道路（株） 内 容：維持修繕業務 契約方法：子会社契約	
意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・雪氷作業の増額理由は如何に。 ・毎年多額な雪氷作業費が発生しているが、費用を抑えるための抜本的な改善はできないものか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当初契約では、雪氷作業費は過去3カ年の平均で設定しているが、本契約年度はその平均よりも降雪量が多かったため、増額となったもの。 ・高速道路に屋根を設置する他、定置式の散水装置を設置するなどの方法もあるが、大規模な設備投資となり難しい。
(3) 発注者：中日本高速道路（株） 内 容：交通管理業務 契約方法：子会社契約	
意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	

別記様式第1号の別添

<p>(4) 発注者：中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋（株） 内容：点検業務における打音補助 契約方法：見積競争</p>	
意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・協力会社一覧表の事業区分「レンタル」とは如何に。 ・契約内容は如何に。 ・減額理由は如何に。 ・特殊車両ごとに契約を分ける理由は如何に。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建設機械等のリースが可能な会社を指す。 ・点検業務に必要となる建設機械等をオペレーター一付きで借り受け、その操作等を行ってもらう。 ・稼働実績に応じた数量の精査。 ・特殊車両を保有している社が極めて少ない。
<p>(5) 発注者：中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋（株） 内容：自力走行不能車両のレッカー作業 契約方法：見積競争</p>	
意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・レッカー作業の概要は如何に。 	<ul style="list-style-type: none"> ・滞留車両の先頭の自力走行不能車両まで、レッカー車が自走して、先頭から順に自力走行不能車両を交通運用上、支障がでないところまで動かす。
<p>(6) 発注者：中日本ハイウェイ・メンテナンス北陸（株） 内容：雪氷対策作業 契約方法：見積競争</p>	
意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・上記（4）の見積依頼先が3社であるのに対し、本件は見積依頼先が5社とした理由は如何に。 ・毎年本業務を発注するのではなく、散水設備などの設備投資を検討すべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・（4）については、業務の履行可能な会社が複数あり、市場に競争性があることから見積先は最低限の3社とした。本件においては、履行可能な会社が5社のみのため、競争性の観点から5社全てに見積依頼をしたもの。 ・散水設備等の稼働日数を考慮すると、費用対効果が乏しいと考える。